

## GET受圧板施工例

全面緑化 自然環境との同化がし易くなります。



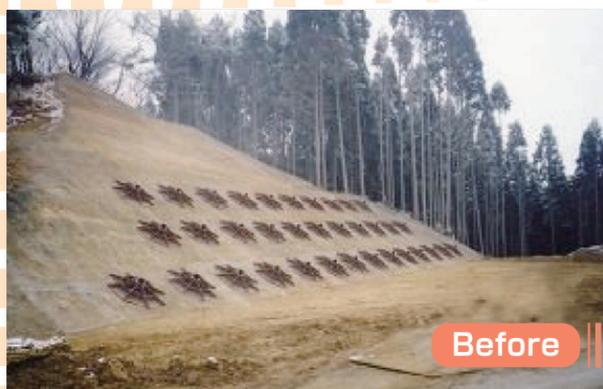
Before

GET受圧板 (茨城県) 緑化前 (2003.12)



After

緑化後 (2004.08)



Before

GET受圧板 (秋田県) 緑化前 (2002.01)



After

緑化後 (2004.07)

### 『ダクタイル鋳鉄 (Ductile Cast Iron) の話』

ダクタイル鋳鉄は、鋳鉄にマグネシウム等を少量添加して黒鉛の結晶を球状化した鋳鉄で、球状黒鉛鋳鉄とも呼ばれます。

- 1664年フランスのベルサイユ宮殿に引かれたダクタイル鋳鉄水道管が、現在でも使われているのは有名な話です。炭酸ガス(CO<sub>2</sub>)が鉄の炭酸塩を生じ、これが片状黒鉛の間に保持されて極めて安定な保護被膜を生じるからです。
- 鉄に比べて鋳鉄が耐食性に優れるのは、ケイ素(Si)の含有量が高いためです。
- 土中に埋設して使用したとき、ダクタイル鋳鉄表面の浸食速度は埋設年数と共に鈍化し、酸性、アルカリ性の土中における肉やせが1mmに達するには、最短でも50年近く要します。また腐食後の強度低下が極めて少なく、10%程度です。
- 大気中のダクタイル鋳鉄は、高湿度、工業地帯などの亜硫酸ガス(SO<sub>2</sub>)、海岸地帯の塩化ナトリウム(NaCl)により腐食が促進され、これらを考慮しても50年後の浸食は0.7mm程度です。これは高い濃度のケイ素が酸化物として鉄のケイ酸塩を作り、保護作用が働くからです。これを黒鉛化腐食(Graphitic Corrosion)と呼びます。
- 鉄に黒鉛が張巡らされ、ケイ素を多く含有するダクタイル鋳鉄は、耐食性の高い複合素材であり、溶解することではほぼ100%のリサイクルが可能なエコマテリアルでもあります。

軽い・錆びない・緑化可能な・鋳鉄製の

# GET受圧板工法

NETIS登録番号 KT-060002-V



斜面受圧板協会

〒160-0004 東京都新宿区四谷2-10-3  
TEL.03-5363-5241 FAX.03-5367-5066

E-mail : syamen@r3.dion.ne.jp  
URL : <http://www.syamen.jp/>



斜面受圧板協会

軽い・錆びない・緑化可能な・鋳鉄製の

# GET受圧板工法 (NETIS KT-060002-V)

(Green Eight Tyutetu)

## GET受圧板工法とは

受圧板にダクタイル鋳鉄を使用することにより、軽量化の実現と、錆びにくく、また、アンカー工法に限定されない、緑化可能な受圧板工法です。

## GET受圧板工法の特長 I

### 品質性

- **材質はダクタイル鋳鉄**  
リサイクル可能で、耐食性に優れたダクタイル鋳鉄(球状黒鉛鋳鉄)を採用しております。
- **軽量**  
合理的な形状、リブ構造を採用し軽量化することができました。
- **優れた特性**  
GET受圧板は、剛性に優れ、撓みにくく反力体としては優れた特性を有しております。
- **腐食代**  
設計上の腐食しろは、片側2mmを考慮しております。(製品には簡易塗装をしております。)
- **無溶接一体構造**  
鋳造製法で複雑な形状も無溶接一体構造です。一般に脆弱部となる溶接部からの錆にも安心です。



GET受圧板 P150-55 (兵庫県) 法枠補強

### 施工性

- **優れた背面処理**  
背面不陸の大きい場合には、『ざぶとん裏込め工法』の採用により地山の凸凹に確実に密着できます。
- **角度調整が自由**  
GET受圧板に専用自在球座を採用する事で、受圧板とアンカーとの振り角度を0~15°の範囲であれば角度、方向に対して簡単に調整できます。
- **アンカー工法が自由**  
アンカー工法には限定されず、現場状況により自由に選択できます。

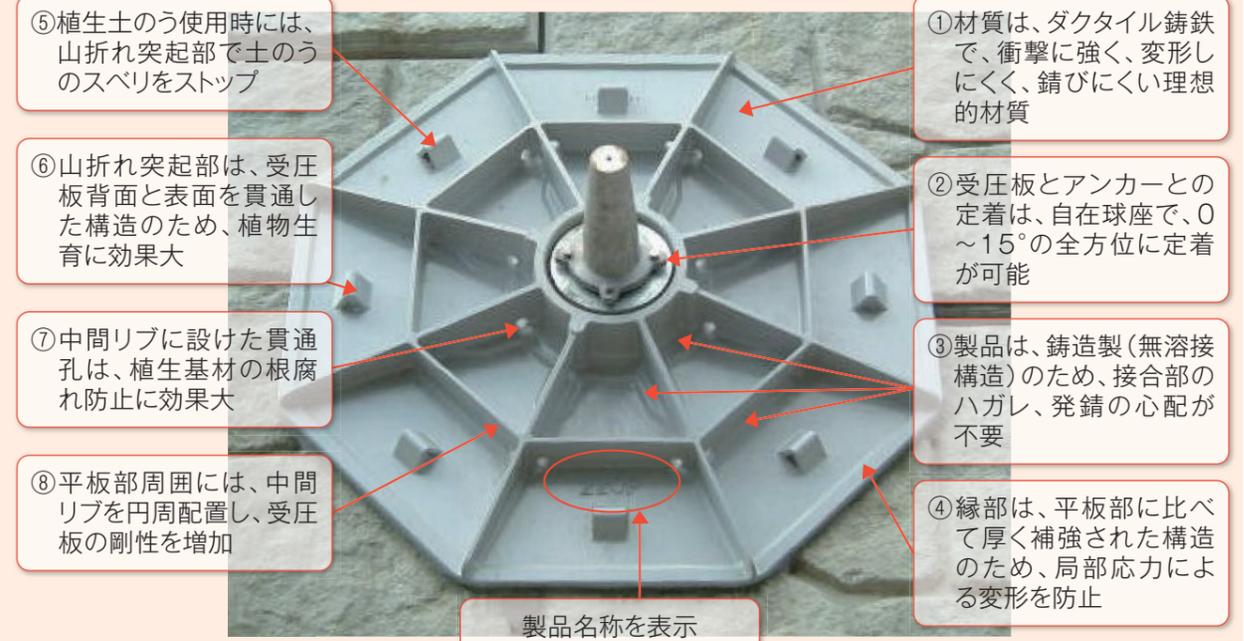
### 環境性

- **自然環境との同化**  
受圧板の高さが低く、薄い植生基材で緑化が可能となり、受圧板が隠れ易く、景観との同化が容易になりました。



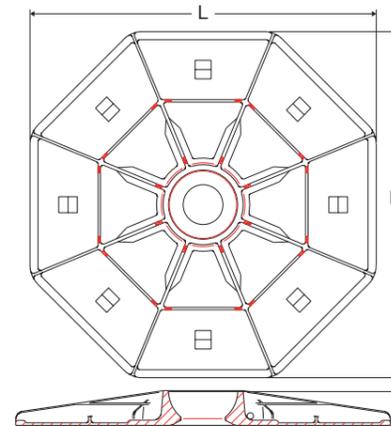
GET受圧板 P150-55 (茨城県) 法面補強(増し打ち)

## GET受圧板工法の特長 II



## GET受圧板の規格

形状 **ポリゴンタイプ(多角形)**



呼び名	規格荷重 (KN)	受圧面積 (m <sup>2</sup> )	質量 (kg)	主要寸法 (mm)	
				L	H
GETP	22	220	187	1300	130
	35	350	209		160
	50	500	210		220
150	55	550	292	1500	240

角度調整自在球座は標準装備です。製品重量の中には自在球座(約9kg)は含まれておりません。

呼び名の説明 GETP130-22 GET: GET受圧板 P: ポリゴン  
130: 製品巾(cm) 22: 規格荷重

### 材料特性

機械的性質 (球状黒鉛鋳鉄JIS G5502 FCD500-7 相当材料である)

降伏耐力 (N/mm <sup>2</sup> )	引張強さ (N/mm <sup>2</sup> )	伸び (%)
320以上	500以上	12以上

### 常時荷重の許容応力度

「鉄道構造物設計標準・同解説シールドトンネル」に準じる

許容応力度 (N/mm <sup>2</sup> )	引張	190
	圧縮	220
	せん断	130
ヤング係数 (kN/mm <sup>2</sup> )		170

### 防食

- GET受圧板には標準の塗装を行います。(標準色: ブラウン)
- 設計は前提としてGET受圧板が腐食する事(片面2mm)を考慮しております。
- 尚、標準以外の例えばメッキ、溶射等による防食はオプションとなります。